

函館公共職業安定所 発表
令和6年7月30日（火）

担 当	函館公共職業安定所		
	所 長	國井	直樹
	雇用開発部長	和田	恒雄
	産業雇用情報官	鈴木	善行
	電話	(0138) 88-1317	

令和6年6月の雇用失業情勢

(令和6年6月内容)

I 概 要

函館公共職業安定所（ハローワークはこだて）では、求人、求職、就職の状況を取りまとめ、求人倍率などの指標を作成し、雇用失業情勢として毎月公表しています。

令和6年6月の有効求人倍率（常用（パートを含む））は0.75倍と前年同月（0.84倍）を0.09ポイント下回りました。この結果11か月連続で前年同月を下回っています。

新規求人倍率は1.51倍となり、前年同月（1.54倍）を0.03ポイント下回りました。

有効求人は前年同月に比べ7.9%減となり、有効求職は3.2%増となりました。

II 新規求人の動向

6月の新規求人は1,843人となり、前年同月（2,013人）と比較すると、8.4%減（▲170人）となりました。（雇用ニュースはこだて3p参照）

これを産業別に見ると、「生活関連サービス、娯楽業」46人（対前年同月▲61.7%、▲74人、2か月連続）、「製造業」125人（同▲31.7%、▲58人、2か月連続）、「運輸業、郵便業」47人（同▲54.4%、▲56人、5か月連続）、「サービス業（他に分類されないもの）」184人（同▲23.3%、▲56人、3か月ぶり）などで減少となり、「宿泊業、飲食サービス業」346人（対前年同月+107.2%、+179人、2か月連続）、「金融業、保険業」35人（同+218.2%、+24人、2か月連続）、「情報通信業」35人（同+29.6%、+8人、3か月ぶり）などで増加となりました。

Ⅲ 新規求職者の動向

6月の新規求職者は1,220人となり、前年同月（1,304人）と比較すると、6.4%減（▲84人）となりました。（雇用ニュース5p参照）

（男女構成）

男性527人（前年比▲6.7%、▲38人）、女性693人（同▲6.1%、▲45人）となりました。

（年齢別状況）

10の年齢区分のうち、前年同月比で増加したのは「35～39歳」（同+6人）、「40～44歳」（同+8人）、「60～64歳」（同+20人）となり、その他は減少しました。

（求職前の状況）

在職者は310人（前年比▲4.9%、▲16人）、離職者778人（同▲8.7%、▲74人）となり、離職者のうち、事業主都合離職者214人（同▲6.1%、▲14人）、自己都合離職者527人（同▲10.8%、▲64人）となりました。無業者は132人（同+4.8%、+6人）となりました。

Ⅳ 就職の状況

6月の就職件数は319件となり、前年同月（390件）に比べ18.2%減（▲71件）となりました。

これを雇用形態別にみると、フルタイムは214件（前年比▲11.6%、▲28件）となり、パートタイムは105件（同▲29.1%、▲43件）となりました。

お問い合わせは、ハローワーク函館（企画調整部門）0138-88-1317